

令和2年7月29日

原爆の日に関連した広島大学主催行事について

75回目の原爆の日を迎えるにあたり、広島大学の関連行事をご案内します。

8月6日に、広島大学原爆死没者追悼式を東千田キャンパスで開催します。 広島大学に包括された旧制諸学校の教職員、学生、生徒および児童で、在職中 または在学中に原子爆弾に被爆され、その後亡くなられた方々の霊を慰めるた めに執り行うものです。

今回は新たに 23 人を書き加え 2, O22 人となった原爆死没者名簿を奉納します。

また、死没者追悼式の後に、平和企画を実施します。学内公募で選ばれた多国籍の学部学生・ 大学院生 13 人が、平和をテーマに徹底討論を行い、起草した「学生ヒロシマ宣言」を発表します。続いて、昨年度の平和企画でのバイオリン制作に続いて、今年度、被爆の記憶の継承と音楽による平和発信を目的として、被爆樹木等を材料としたビオラを制作したので、お披露目を行います。その後、本学教員・学生による平和祈念ミニコンサートを開催し、平和を想う場とします。

7月29日から9月30日まで READYFOR 株式会社と提携した「広島大学クラウドファンディング」(原爆被爆者の記録を後世へ:標本データベース化プロジェクト)を実施します。

広島大学原爆放射線医科学研究所では、原爆被爆者の組織標本を使った研究を行ってきました。組織標本は、経年変化により劣化が進み、世界的に貴重な資料が失われていく危機に瀕しています。

これらの資料を社会に公開し、後世につないでいくため、クラウドファンディングで資金を募り被爆者のスライド標本のデジタル化を実施します。 皆様のご支援をお願いいたします。

【お問い合わせ先】

財務・総務室広報部

広報グループ

TEL: 082-424-3701 FAX: 082-424-6040